

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●北村友一騎手がJRA通算900勝を達成

8月31日(土)の2回札幌7日・第3レースではアラタマフェーヴルが1着となり、同馬に騎乗した北村友一騎手(栗東・フリー)は、史上52人目・現役23人目となるJRA通算900勝(1万508戦目)を達成しました。

●川田将雅騎手がJRA年間100勝を達成

8月31日(土)の2回中京7日・第12レースではメイショウミシガンが1着となり、同馬に騎乗した川田将雅騎手(栗東・フリー)は、自身6年連続10回目、C.ルメール騎手に次いで本年度2人目となるJRA年間100勝を達成しました。

●太宰啓介騎手がJRA通算1万2000回騎乗を達成

9月1日(日)の2回中京8日・第2レースでメイショウコナンに騎乗した太宰啓介騎手(栗東・フリー)は、この騎乗で史上37人目・現役20人目となるJRA通算1万2000回騎乗を達成しました。

●新潟ではルメール騎手、札幌では武騎手がリーディング獲得

9月1日(日)をもって夏の新潟競馬が終了し、2回新潟で6勝、3回新潟で15勝、計21勝をあげたC.ルメール騎手(栗東・フリー)が、自身初となる夏の新潟競馬リーディングジョッキーに輝きました。また同日に本年度の札幌競馬が終了し、17勝をあげた武豊騎手(栗東・フリー)が、やはり自身初となる札幌競馬リーディングジョッキーを獲得し、「北海道競馬記者クラブ賞」を受賞しました。

●サマー2000シリーズは優勝馬なし

9月1日(日)に行われた新潟記念(GⅢ)をもって本年度のサマー2000シリーズ・全5戦が終了しました。ノースブリッジが第4戦の札幌記念(GⅡ)を勝利、リフレーミングが第1戦の七夕賞(GⅢ)5着と第3戦の小倉記念(GⅢ)1着、レッドラディエンスが七夕賞1着と新潟記念5着でそれぞれ12ポイントを獲得しましたが、いずれも「13点以上」の優勝条件を満たさず、同シリーズのチャンピオンは「該当馬なし」となりました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●サンライズジバングが新規格付の不来方賞(盛岡)で重賞初制覇

今年から新たにダートグレード競走となった不来方賞(JpnⅡ、3歳、9月3日、盛岡、2000^米)は、4番手から差を詰めた2番人気のサンライズジバング(武豊騎手、牡、父キズナ)が、逃げ粘る単勝1.8倍で断然人気のカシマエスパーダを残り100^米を切った辺りで差し切りました。サトノフェニックスが3着に入り、3番人気に推された地元岩手の8戦全勝馬フジユージュンは初黒星の4着、タイセイミッションは11着でした。

●兵庫の伏兵アラジンパローズがサマーチャンピオン(佐賀)に優勝

台風の影響により8月29日から順延されたサマーチャンピオン(JpnⅢ、9月1日、佐賀、1400^米)は、中団から追い上げた8番人気のJRAから兵庫への移籍馬アラジンパローズ(下原理騎手、騾7歳、父ハーツクライ)が、先に抜け出したラブタスをゴール前で捉えました。コパノバサディナは6着、昨年の覇者サンライズホークは7着、逃げた2番人気のテイエムトッキュウは8着、1番人気のメイショウテンスイは9着に敗れています。

●BGジュニアCは無敗のリコースパロー【各地の主要2歳重賞】

ブリーダーズゴールドジュニアC(8月22日、門別、1700^米)は、2番人気のリコースパロー(牡、父シニスターミニスター)が逃げ切り、デビュー以来の連勝を3に伸ばしました。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1パシフィッククラシック～ミクストがG1初制覇

現地8月31日にアメリカ・カリフォルニア州のデルマー競馬場で行われたG1パシフィッククラシック(3歳上、ダート2000^米)は、K.フレイ騎手の手綱で2番手を進んだミクスト(牡4歳、父グッドマジック、D.オニール厩舎)が逃げ粘るアルゼンチンからの移籍馬フルセラーノを直線でかわして、半馬身差で優勝しました。勝ったミクストはこれまで重賞に7度挑戦して昨年12月のG2サンアントニオS2着が最良の成績。前走7月のプレザントマイルSも2馬身差の2着に敗れており、ここは単勝23.2倍の7番人気(8頭立て)でした。

●G1バーデン大賞～ファンタスティックムーンが快勝

9月1日にドイツのバーデンバーデン競馬場で行われたG1バーデン大賞(3歳上、芝2400^米)は、R.ピーヒュレク騎手を背に6頭立ての最後方に控えたファンタスティックムーン(牡4歳、父シーザムーン、S.シュタインベルク厩舎)が直線で外ラチ沿いを鋭く伸びて優勝しました。1馬身1/4差の2着にオーストラリアのクイーンエリザベスSなどG1・3勝のドバイオーナー。勝ったファンタスティックムーンは昨年7月の独ダービー(芝2400^米)でG1初制覇を果たし、G1凱旋門賞は11着。今年はシーズン3戦目となった6月のG2バーデン経済大賞(芝2200^米)で初勝利を挙げ、続く7月の前走G1ダルマイヤー大賞2着からここに臨んでいました。